

(様式1)

教科用図書調査に関する報告書

教科	社会（地図）
----	--------

発行者 略 称	発行者 番 号	教科書の 記号・番号	教科書名	調査結果の概要
東 書	2	地図 002-72	新編 新しい社会 地図	・ 独自でハチのキャラクターを作っており、要所で問いかけてくる構成となっている。 ・ キャラクターを活用して、課題設定のヒントを提示する流れで、生徒の主体的な学びにつながる工夫がある。 ・ 二次元コードから、都道府県の各地点のマークをタップすると、地域の写真などが出てくるようになっており、地形と地域の風景と関連付けて理解をすることに適している。 ・ 全体的に色が薄く、薄暗い印象があり少し見づらい。そのため、起伏がわかりにくく、地図を見る上で重要な立体的なイメージを持ちにくい。 ・ P33 にウクライナの国旗がヨーロッパ州の枠組みの中にある。 ・ 統計データが世界、日本ともに全体的にやや古いデータになっている。 ・ P9 の「世界の地形」の色が絵画的で、海底も含めて印象的な地形のイメージをしやすいが、でこぼことした起伏はイメージしづらく、生徒によっては見やすさは様々であると考えられる。

発行者 略 称	発行者 番 号	教 科 書 の 記号・番号	教 科 書 名	調 査 結 果 の 概 要
帝 国	4 6	地図 046-72	中学校社会科地図	・色が鮮明でくっきりしているので、起伏をイメージしやすい。 ・地理の授業で資料を使用する際、最新のデータに基づいて考えることは大変重要であり、統計データが全体的に新しい。 ・P162 に地震だけでなく大雨のハザードマップなど、防災教育に使える資料が豊富にある。 ・線状降水帯の発生するしくみなど、現在起こっている災害がなぜ発生するのかを生徒が考える教材になっている。 ・デジタルコンテンツは州ごとまとまっており、映像やグラフ資料など多彩に揃い充実している。 ・P59 のウクライナの国旗が、ロシア連邦とそのまわりの国々という枠組みにある。 ・P15、16 の「世界の地形」は色が鮮明で、海底のプレートの重なりなどもわかりやすく、日本が地震多発国だということを生徒が理解しやすい。 ・P 8 ～P14 まで「地図で考える持続可能な社会」というコーナーが設けられており、SDGs を地図帳で考えることができる工夫がされている。 ・地図資料のところどころで建物や乗り物のイラストがあり、生徒が楽しみながら活用できる地図帳である。 ・写真がやや多く、少し見づらい生徒がいる可能性がある。

